

こぶしの花	学校教育目標 日々のめあてを持ち 心豊かで 主体的に生きる力を持つ子の育成	市川市立国府台小学校 市川市国府台 5-25-4 TEL 047-372-4672 FAX 047-372-4673 文責 校長 小西 昭仁
	重点目標 三つの元気 ～頭の元気 体の元気 心の元気～	



市川市の公立学校では、GW明けから運動会・体育祭シーズンを迎え、本校も5月18日（土）に子供たちの楽しみの一つである運動会を無事に開催することができました。運動会当日は、5月とは思えない暑さとなりましたが、雲一つない青空の下、児童たちの熱気はその暑さをも上回っていました。そして、多くの保護者やご家庭、地域の皆様の拍手と声援の中、温かい雰囲気での運動会でもありました。子供たちは、2週間ほどの短い準備期間ではありましたが、学年練習・全体練習はもちろん、応援団が中心となって応援練習、業間・昼休みにはリレー選手が集まってバトン練習などにも取り組み、日を増すごとに一致団結していく姿が見られました。

1年生、初めての小学校の運動会、徒競走にダンスにと、可愛くそして格好良く、全力で取り組んでいました。入学して2か月弱ですが、少し成長した姿が微笑ましく映りました。1つお兄さん・お姉さんになった2年生、「みんなで踊れば（乗り越えれば）ケセラセラ（何とかなる）」とチャレンジ精神旺盛に、笑顔溢れる完璧なダンスを見せてくれました。3年生、沖縄の伝統芸能に挑戦し、太鼓を合わせ、声高らかにダンスを披露してくれました。放送で「チムドンドン（沖縄の方言）を届けられるように」とありましたが、その通り「心がワクワク」しました。4年生、気持ちを一つにしてフラッグを波のように輝かせたダンスでした。雄大な海の世界観が感じられました。また、高学年になった意識が活動を通して随所に見られ、応援やリレーでも活躍していました。5年生、各自の名前一文字を背中に書いた衣装を纏い、リズム良く「よっちょれソーラン節」を披露してくれました。気合いの入った掛け声と切れのある動きに、会場は元気をもらいました。6年生、練習の時から真剣さが随所で伝わり、本番では数多くの技を見事に成功させました。また、活動の様々な場面で、最上級生らしい取り組みが見られ、無限大の力を随所で感じ、これからの活動に期待が膨らみました。そして5組・6組さんたちも、各学年の競技に一生懸命取り組みながら、交流学級の仲間と楽しそうに過ごしていました。さらに先生たちも、一緒に踊り、そして応援し、子供たちと笑顔あふれる楽しい時間を過ごせました。

子供たちの表情や走り回る姿は、どの瞬間も輝いており、その光景に私は、「子供たちが運動会を楽しんでくれたんだな…」「仲間同士、そして国府台小学校の絆が深まってくれたのかな…」と、今年も感じていました。

最後に、当日は熱中症対策で給水時間や種目間を確保したため、進行が遅くなってしまいました。タイムスケジュールに関しては、次年度の課題として検討いたします。また、前日準備をお手伝いいただいたボランティアの皆様、終了後に後片づけを手伝っていただいたご来場の皆様、ありがとうございました。学校行事が円滑に実施でき、子供たちに良き経験をさせてあげられるのも、皆様のご理解とご協力あってのことと常に感じております。これからも国府台小学校は、皆で力を合わせて前進していきます。応援よろしく願いいたします。

【非常変災時（台風・地震等）における学校等の対応について】

元日の能登半島地震も記憶に新しいところですが、3日（月）の早朝にも緊急地震速報が鳴り、予断を許さない状況があります。また、今後台風や豪雨等の時季を迎えます。

つきましては、市川市では近年の大規模な自然災害の発生状況を踏まえ、右記のような対応で、お子様の安全確保に努めてまいりますので、ご確認並びにご協力をお願いします。

また、本校では全校児童分の「防災備蓄品（教材費で購入）」を準備しておりますが、中身は「水（500ml）と米粉クッキー」となります。あくまでも一時的な学校待機への備蓄ですので、万が一の場合は、できる限り早い「引き渡し」にご協力ください。

市川市非常変災時（台風、地震等）における学校等の対応について

市川市では非常変災時（台風、地震等）における学校の対応につきまして、近年の大規模な自然災害の発生状況を踏まえ、下記のとおりといたします。

気象に関しては、市内全域又は中学校ブロックを基本として、下記の表の基準に沿って「休校」や「登校を遅らせる」等の対応をとります。また、地震への対応では、「震度5弱」を観測した時点で原則「引き渡し」といたします。

1 気象について

(1) 登校前の対応

全ての学校が対象…千葉県北西部(市川市全域)に、下記のいずれか一つでも発表継続中の場合の対応		
情報	発令元	登校の対応について
特別警報(全て) 暴風警報 暴風雪警報 大雪警報	気象庁	午前6時の時点で、左記の情報がいずれか一つでも発令されている場合 (1)学校からの連絡があるまで「自宅待機」 (2)午前7時までに、緊急連絡メールで各家庭に向けて「休校」「登校を遅らせる」等の対応を連絡 (3)「登校を遅らせる」場合、給食は学校の状況に応じて中止することもある。
警戒レベル4以上(市内全て)	市川市	
一部の学校が対象…中学校ブロック内の地域に、下記のいずれか一つでも発表継続中の場合の対応		
土砂災害警戒情報 高潮警報 洪水警報	気象庁	午前6時の時点で、左記の情報がいずれか一つでも発令されている場合 (1)学校からの連絡があるまで「自宅待機」 (2)午前7時までに、緊急連絡メールで各家庭に向けて「休校」「登校を遅らせる」等の対応を連絡 ※条件により、学校の対応が違う場合もあります。
警戒レベル4以上 (中学校ブロック内の地域)	市川市	

※学校からの連絡がない場合でも、安全確保を最優先として、各ご家庭の判断で登校を遅らせたり、休ませたりするなどの対応を認めております。

(2) 登校後の対応

授業時間内に上記の情報が発令された場合は、各学校や地域の状況に応じて「引き渡し」などの措置をとります。また、「暴風警報」を伴わない「大雨警報」の場合は、各学校や地域の状況に応じて、学校待機や下校時刻を変更するなど、児童生徒の安全を考慮して、適切な措置をとります。

※「臨時休校」の場合、放課後保育クラブ、放課後子ども教室は「閉所」となります。

※前日から、又は午前6時の時点で「警報」が発令されている場合は、朝の諸活動（部活動を含む）は中止となります。

※市立幼稚園についても、上記の対応に準じます。

2 地震について

震度	学校の対応について
震度5弱 (千葉県北西部)	(1) 授業時間内で「震度5弱」を観測した時点で、「学校で待機」し「引き渡し」を基本として対応します。 (2) 授業時間外で、登校前に「震度5弱」を観測した時点で、児童生徒は「自宅待機」とします。緊急連絡メールで対応を連絡します。(市川市ホームページにも掲載する)